

居合道 だより

第146号

特集

居合道初心者体験教室受講者の声



いつから咲いていたのだろう。例年なら心待ちにしていたはずなのに、今夏の狂気じみた猛暑と、世情諸々の腹立たしい出来事のせいで自然を愛でる余裕が無かったということか。

拙宅の庭奥に、納屋の屋根を覆うようにして伸びたサルスベリの老木が、深い桃色の花をびっしりとつけている。

百日紅と表すように真夏の長い期間、一途にじっと咲き続けている。

いつも思うことがある。なぜ花びらさえも焦げ付くような炎天下に咲くのだろうか。

浅慮ではあるが、他の花に較べて蜜が少なかったり香りが薄くて、虫や小鳥が寄りついてくれないのだろうか。花卉自体はフリルまでつけて色鮮やかなのだが。

植物には他の生き物に蜜や果実を与えて、自身の種の存続をしていくのが多くある。他の植物との生存競争に敗れて、競争相手の少ないこの暑い時期を選んだ

のか。他の生き物にとっても花や果実の少ないこの時期、ありがたい存在ということになる。

いずれにしても、自分の都合だけでは命をつないでいくことは出来ない。他者のお役に立たなければ生き残れない。共存なしには生きていけない自然の摂理なのだろう。

「花は咲き誇るために咲くのではない」

先月は心温まるニュースもあった。

山口で行方不明になった2歳児を発見、保護した大分の尾畠春夫さんである。65歳で鮮魚店を廃業し、以後ボランティア活動一筋の78歳だ。

東北大震災や熊本地震の災害現場にも出向き、ボランティア仲間からは「師匠」と慕われているそうである。

鮮魚店として生活できたのは皆様のおかげだから、お世話になった社会に少しでも恩返しがしたいとの一念だそうである。「必ずあなたにも太陽は射す。夢を持って前に行こう」と励ましながら、人の評価、代価を求めず、常に自己責任、自己完結を目指した。そして2歳児発見の三日後にはもう西日本豪雨の被災地、呉市へと駆けていった。

その純粋な動機と明るい笑顔、あっけらかんとした語り口、そして10歳以上は若いであろう体力、なによりも今までやってきたことの凄さ。人のお役に立っているからこそその輝き。まさに本物だ。

「本当に素晴らしい人は市井の中にこそいる。」

腹立たしいことの多い酷暑の日々だったが、時折こんな清々しい言葉が脳裏に浮かんだ夏でもあった。

「感謝、正直、共生、謙虚そして誇り」

主な活動

8月	5日	日	居合道講習会	居合道部
				福岡市中央体育館

8月・9月の活動予定

9月	8～9日	土・日	第46回居合道中央講習会	全剣連
				京都市武道センター
	9日	日	福岡県居合道段位審査会	福剣連
				福岡武道館
	23日	日	福岡県居合道伝達講習会	福剣連
				福岡武道館
10月	20日	土	第53回全日本居合道大会	全剣連
				茨城県

居合道初心者体験教室

9月開講!! 参加者受付中



居合道 体験教室を経験して

武揚館 植松 高広



私は社会人ですが、昨年の9月から居合道の体験教室に参加させて頂きました。

武道の経験は一切なくスポーツも得意では無かったため初日は不安でした。しかし先生の丁寧で面白い指導に加えて稽古に参加する経験者の方々も袴の着方や礼法などの初歩的なことでも優しく教えて下さったおかげでストレス無く続ける事が出来ました。

3月には北九州での大会と段位審査を受けさせて頂き、日

頃の稽古の結果として審査会で一級を取得することが出来ました。

居合に携わっている人は年代もバラバラですが、一人一人の方に独特な魅力があって毎週の練習がとても楽しみでした。

体験教室というシステムのおかげでこの半年間、非常に有意義な時間を過ごせたと感じています。

居合を始めた動機

宗像居合道同好会 足立健一



武道を何か始めたいと思っていたところへ、たまたま職場近くに居合をされている吉田さんから毎週木曜日にB & G体育館でやっているからと、声を掛けられたのがきっかけとなり始めることになりました。

65歳となり、さらに歳を重ねて行っても続けられると思い、(目標は85歳まで)毎週木曜日の夜はすべて仕事をオフにすることを勤務先に申し出しました。仕事も居合も生涯つづけていくとなると、1日24時間が足りなく感じ、銀行員時代の時より、むしろ歳を取った

今の方が時間が足りないのが不思議です。

それも56の時から、とにかく自分が今までに経験したことのないことに5つは挑戦してみようと思い、大学院(技術経営研究科)、バイク大型免許(現在ハー

レー)、畑一反(機械は使わずスコップと鍬で耕す)

その後、思いがけない出来事があり、一時挫折していたけれど、再度立ち上がり4番目が居合となったわけです。

今後の抱負

正しい体の使い方が解かるように。自分の体の動きに「くせ」がついてしまっているだけでなく

「動き」を見る「見方」それ自体にも「くせ」がついてしまっている。

稽古を通して自分の身体と向き合い、心と向き合うことで、弱い面、未熟な部分が現れることもあり、

それに打ち勝っていけるだけの技量を身につけて行きたい。

居合の稽古を続けていく中で、改めて自分を見直すきっかけにも、またすべての人とのありがたい出会いで

これも大切にしていきたい。

私にとって人生最後の挑戦となる5本目は悔いのないものに決めたいと思い、日々精進して参りたいと思います。

橘菌先生はじめ諸先生方、皆様、これからもご指導の程よろしく願いいたします。



滴水塾 山中 孝文

早いもので居合道初心者教室も3月で終了いたしました。

先生方の熱心なご指導、また素晴らしい仲間たちに出会い、とても楽しく学ばせて頂きました。

私は若いときからゴルフをしていましたが、70歳を過ぎた辺りから新たに何かに挑戦したいと考えていましたところ、

新聞に居合道教室募集の記事を見つけました。

もともと刀剣収集の趣味がありますし、健康と心身の鍛錬にもなるのではないかと思い参加をいたしました。

教室では道着に袖を通し、刀を持つと背筋が伸び、身が引き締まる思いでした。

また、所作や技術は初めて学ぶものばかりで、大変貴重な体験でした。今後は一つ一つの技を十分に修練し、更なる上達を目指し、より一層、励んでいきたいと思っております。

初心者体験教室を受講して

滴水塾 藤野 里美



体験教室に応募したのは、友人と健康のために何か身体を動かすことがしたい・・・と、話をしていた、誘っていただきました。まだまだ、劇的に変わったということはないのですが、袴が一人で着れるようになったことや、居合の動きを知ることが出来たのは貴重な体験です。

いつまで続けられるか分かりませんが、しばらくの間、続けていこうと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

居合道初心者体験教室
9月開講!! 参加者受付中

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第146号 平成30年9月1日発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL : <http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-0847